

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成18年2月16日(2006.2.16)

【公表番号】特表2005-514497(P2005-514497A)

【公表日】平成17年5月19日(2005.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2005-019

【出願番号】特願2003-560063(P2003-560063)

【国際特許分類】

C 08 L	23/08	(2006.01)
C 08 F	2/34	(2006.01)
C 08 F	2/44	(2006.01)
C 08 F	210/16	(2006.01)
C 08 J	3/24	(2006.01)
C 08 K	3/04	(2006.01)
C 08 K	5/13	(2006.01)
C 08 K	5/14	(2006.01)
C 08 L	101/00	(2006.01)

【F I】

C 08 L	23/08	
C 08 F	2/34	
C 08 F	2/44	A
C 08 F	210/16	
C 08 J	3/24	C E S Z
C 08 K	3/04	
C 08 K	5/13	
C 08 K	5/14	
C 08 L	101/00	

【手続補正書】

【提出日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

加硫弾性コポリマーと熱可塑性ポリマーのブレンドを含み、

ここで、当該加硫弾性コポリマーは、ムーニー粘度(ML(1+4, 125))が80

乃至450である気相弾性コポリマーの動的加硫によって生じるものであり、さらに、当該加硫弾性コポリマー及び当該熱可塑性ポリマーはそれらの中に分散したカーボンブラックを有する、

熱可塑性エラストマー組成物。

【請求項2】

前記弾性コポリマーが、ゴム100重量部に対して10乃至40重量部のカーボンブラックを含む、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記ブレンドが、前記弾性コポリマーと熱可塑性ポリマーの総重量に基づいて、25乃至90重量パーセントの弾性コポリマー及び10乃至80重量%の熱可塑性ポリマーのブレ

ンドを含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 4】

前記ブレンドが、溶液重合又なスラリー重合弹性コポリマーをさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 5】

前記気相弹性コポリマー及び前記溶液重合又はスラリー重合弹性コポリマーが、10 乃至90 重量部の当該気相弹性コポリマー及び90 乃至10 重量部の当該溶液重合弹性コポリマーを含む弹性コポリマー成分を形成する、請求項 4 に記載の組成物。